広告特集 企画・制作 朝日新聞社メディア事業本部

朝日新聞環境教育プロジェクト

17年目を迎えた朝日新聞の環境教育プロジェクト「地球教室®」。
環境問題を自分たちの問題として捉え、
持続可能な未来のために行動する人に育ってほしい――。
2024年度も、学校・行政・企業が一体となって、様々な取り組みに注力しました。

地球教室®

地球にやさしい未来を、みんなで。

未来につながる環境教育を

2024年度の活動

2024 4月 オリジナル環境教材の製作・配布

朝日新聞社が製作したデジタル教材「地球教室2024」。ご応募いただいた全国の小学校・団体の約9万1千人に無料配布しました。

デジタル教材「地球教室2024」

●eBook版テキストとPDF版テキストの2種類を配布。ネット環境がない場でも学習可能です。
基礎編監修：小林光（東京大学 先端科学技術研究センター研究顧問・博士（工学））
応用・研究編監修：小森栄治（理科教育コンサルタント）

6月 「かんきょう新聞」の募集

子どもたちが調べたり考えたりしたことを新聞にまとめる「かんきょう新聞」。今年度の募集を開始しました。

9月 環境教育イベントの開催

独自の環境活動を展開する企業や、環境問題を取材してきた記者を講師に招き、全国各地で様々な双方向型イベントを開催しました。

9月22日 かんきょう1日学校

東京・有楽町で開催され、119人の子どもたちが参加。「1日記者」として、企業の環境への取り組みに関する取材にも挑戦しました。

2025 2月←2024 10月 地球教室出張授業

出張授業の様子は次のページ(広告面)でご紹介

環境活動に注力する企業と朝日新聞社の記者たちが、全国の小学校など13所で合同出張授業を開催。国内外の環境問題を伝えました。

2025 2月 「かんきょう新聞」の優秀作品を発表

作品は下記でご紹介

応募総数 3,426作品

協賛企業の取り組みを題材にまとめる「かんきょう新聞」は、夏休み・冬休みの宿題などにも利用され、3426作品の応募がありました。

●参加賞として24年度は、①サバイバルタオルファイル ②百木の、どちらかをプレゼント。
※百木は、写真とは異なる場合があります。

「かんきょう新聞」優秀作品

選出された全ての優秀作品と入選作品は、地球教室®ウェブサイトで公開中 朝日新聞 地球教室

旭化成賞

「旭化成新聞」

杉並区立富士見丘小学校(東京都)
5年 南ほのかさん

◀温暖化が進むと、自分の身の回りでどんなことが起こりうるかを考えたうえで、CO_2を減らすための具体的な行動についても提案した。

旭化成からのメッセージ

「夏は暑くて外で遊べない」など小学5年生の目線で地球温暖化について課題を感じ、身近な楽しみがなくなっていくことを、自分ごととして、解決策をみんなに伝えようと、調査と考察がしっかりできていることが素晴らしかったです。

ロッテ賞

「エコロッテ新聞」

大阪市立中之島小中一貫校(大阪府)
5年 西田栒音さん

◀カカオ豆やパーム油の原産地で起こっている問題や認証マークの意味、ロッテの取り組みを漫画も使って説明。地球温暖化防止についても訴えた。

ロッテからのメッセージ

例年以上に環境への関心の高まりを感じさせる作品が多く、テーマを身近な問題に置き換えて行動を促す作品が目立ちました。パソコン制作の作品が増えたことも印象的でした。お菓子をきっかけに環境を意識し、行動する人が増えることを願っています。

ナブテスコ賞

「自ら考え、自ら行動　ナブテスコ新聞」

仙台市立国見小学校(宮城県)
4年 萱場梓さん

◀自動ドアでよく見るのに知らなかった企業、ナブテスコのことを調査。さらに、電力消費を抑えるブレーキ制御装置について丁寧に解説した。

ナブテスコからのメッセージ

エコにつながる電車のブレーキの工夫について、わかりやすくまとめてくれました。当社の歴史や自動ドア事業についても自ら調べ、イラストをちりばめてユニークに紹介しており、読者の興味を引く工夫が素晴らしい、オリジナリティあふれる新聞でした。

UACJ賞

「アルミニウム新聞」

練馬区立北町西小学校(東京都)
5年 水越理央さん

◀アルミニウムという素材の歴史や特長に加え、「リサイクルの優等生」といわれる理由やUACJの取り組みをグラフや図を使って伝えた。

UACJからのメッセージ

アルミニウムの歴史や特長について、比較や事例を交えてわかりやすくまとめてくれました。また、SDGs達成に向け、UACJがどのような取り組みをしているのか、グラフや図形、イラストなどを用いて一歩進んだ説明をしてくれた点が素晴らしいです。

三機工業賞

「『水のカイテキ』つくりだす　三機工業新聞」

川崎市立住吉小学校(神奈川県)
5年 木田知里さん

◀「水のカイテキ」に着目し、近所の川のゴミ調査も実施。自然を守る、水の無駄使いに気をつけるなど、自分たちにできることを訴えた。

三機工業からのメッセージ

テーマを「水のカイテキ」に絞り、川ができるまでの物語や"水の大さ"の例えなど、ユニークな表現で水資源の大切さを伝えています。自ら川の現地調査をおこない、考えをよくまとめているのもとても素晴らしいです。

太陽生命賞

「太陽生命新聞」

扶桑町立高雄小学校(愛知県)
4年 加藤想良さん

◀保険の種類や仕組み、意義について、図や表を使って解説。また、太陽生命が社会や環境のために行っている活動をクイズを交えてまとめた。

太陽生命からのメッセージ

太陽生命の環境への取り組み、生命保険の仕組みについてクイズ形式でわかりやすく丁寧にまとめられておりました。「今から保険やかんきょうについて考えることは、きっとしょうらいのためになります！」という呼びかけはとても頼もしく感じました。

UR都市機構賞

「UR都市機構新聞」

川口市立芝小学校(埼玉県)
6年 藤田愛梨さん

◀建物は、外壁や鉄骨などだけでなく、畳や窓などもリサイクルできることを図解し説明。URの活動とSDGsのゴールの関わりも紹介した。

UR都市機構からのメッセージ

リサイクルやエコ、URの環境への取り組みのほか、「社会課題を、超えていく。」と題しURの事業についてもよく調べ記載されています。加えて、「自分にできること」も紹介し、よく考えられた新聞だと感じました。

ESD活動支援センター賞

「ごみゼロ新聞」

大木町立大莞小学校(福岡県)
4年 中村優虎さん、松岡杏さん、池田理央さん、池上紋路さん、岡山舜さん

◀1カ月間、燃やすごみの分別を徹底してみると、全国平均の約18%まで減少する結果に。取り組みの成果や感想、家族の声も紹介した。

ESD活動支援センターからのメッセージ

ごみゼロに向けた福岡県大木町の取り組みを取材して、記事として分かりやすくまとめています。また、取材するだけではなく、ごみゼロチャレンジに実際に取り組み、成果を残している点も非常に素晴らしいです。

優秀学校賞

多くの秀作の応募があった、和泉市立いぶき野小学校（大阪府）・仙台市立国見小学校（宮城県）・智辯学園和歌山小学校（和歌山県）の3校が受賞しました。

特別協賛　協力　主催

AsahiKASEI　お口の恋人 LOTTE　Nabtesco　UACJ Aluminum lightens the world　三機工業　太陽生命　UR都市機構　朝日新聞

後援　環境省　文部科学省

【地球教室®ウェブサイト】 http://t.asahi.com/chikyu

「地球教室®」事務局 朝日カルチャーセンター E-Mail:chikyu@asahiculture.com